



カーボンニュートラル推進支援サービスの展開

Pacific
Consultants

Producing
The Future™

70
Since
1951
Years

 パシフィックコンサルタンツ株式会社

グリーン社会戦略部 カarbonニュートラル推進室

室長 井上 裕之

プライム市場の創設 情報開示対応



上場企業は気候変動リスクの
情報開示が必須に。

質が高く持続性ある
脱炭素対策とその効果を
どう担保するか？

ステークホルダーや 地域との共生

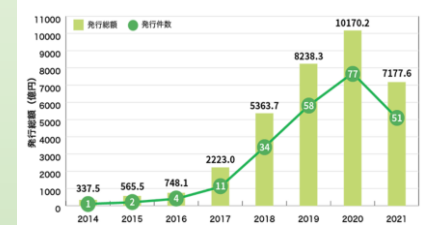


Scope3まで見据えれば、
今まで以上に自社単独の取組では
生き残れない。

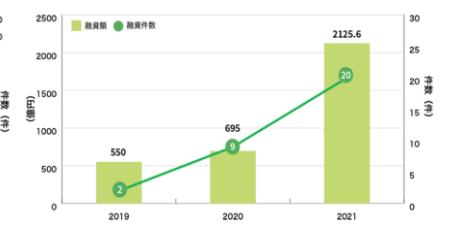
周りのステークホルダーや
地域との協調手法として
どんな形がありうるか？

グリーンファイナンスの 活発化

グリーンボンド 発行額の推移



サステナブルリンクローン組成額の推移



国内のグリーンボンドや
サステナブルリンクローンの発行額・
組成額は急増。

自社の対策の
資金調達にどう活かすか？
活かせるのか？



エリアまるごと
カーボンニュートラル化

周りのステークホルダーと一緒に
エリア全体の価値を上げて
人やお金を呼びこむ



地域と共に取り組む
カーボンニュートラル化

金融機関や自治体と組んで
着実な脱炭素効果＋経済効果を創出し
地域とともに栄える

エネルギーを核に、生物多様性・モビリティ・防災もかけあわせ、
エリアに応じたきめ細かな打ち手を提案

テーマ



エリア

エネルギー

省エネ、再エネ、吸収源
対策を有機的に絡めて
脱炭素に貢献



Zero Carbon Area Management

ゼロカーボンエリア
マネジメント



生物多様性

都市の快適性向上やエコロジカル
ネットワーク形成によりレジリエンス
確保（気候変動適応）に貢献



モビリティ

エリアの回遊性を高め、渋滞緩和
を促し、災害時には電源化の役割
も果たす多様なモビリティマネジメン
トにより脱炭素に貢献



防災

立地特性をふまえたエリア
BCPの旗振り役となり、災
害時の事業継続性担保
によりESGに貢献

① 建物

② 街区

③ 周辺街区

④ 自治体

⑤ 地方

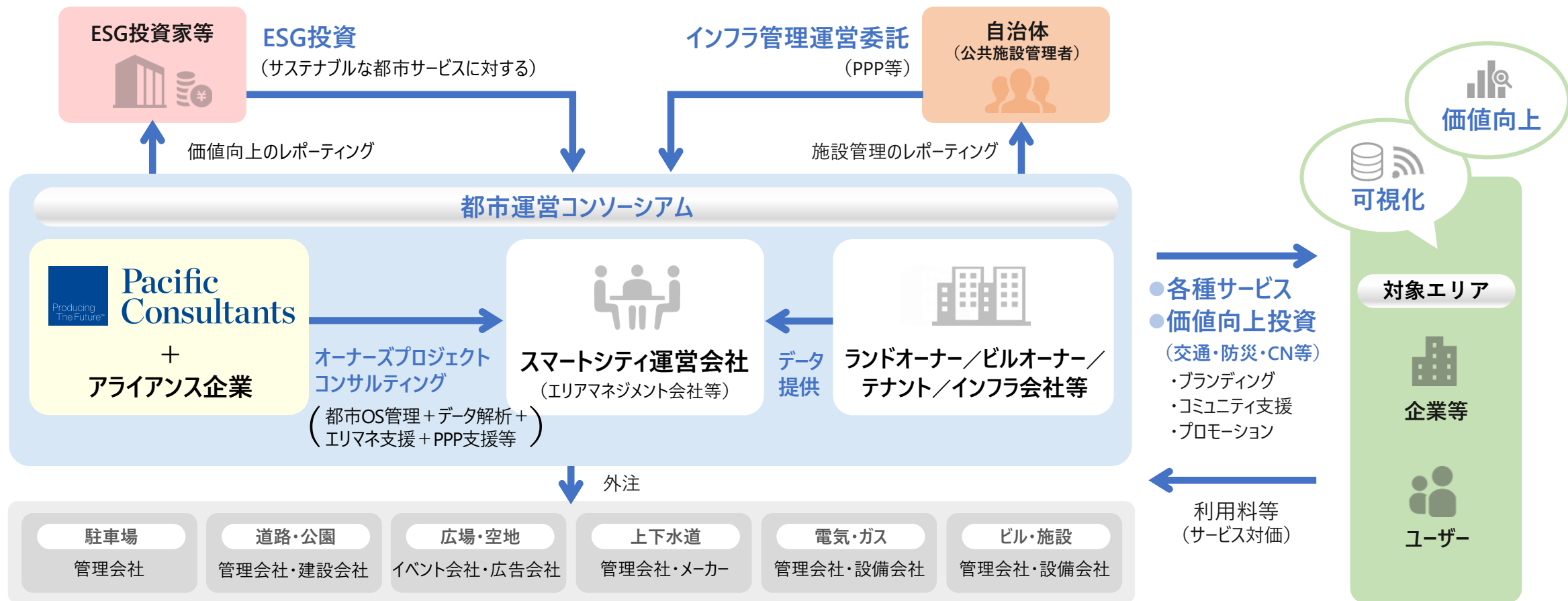
事業で直接的に実施する取組み

周辺街区の事業者との連携・
共創により進める取組み

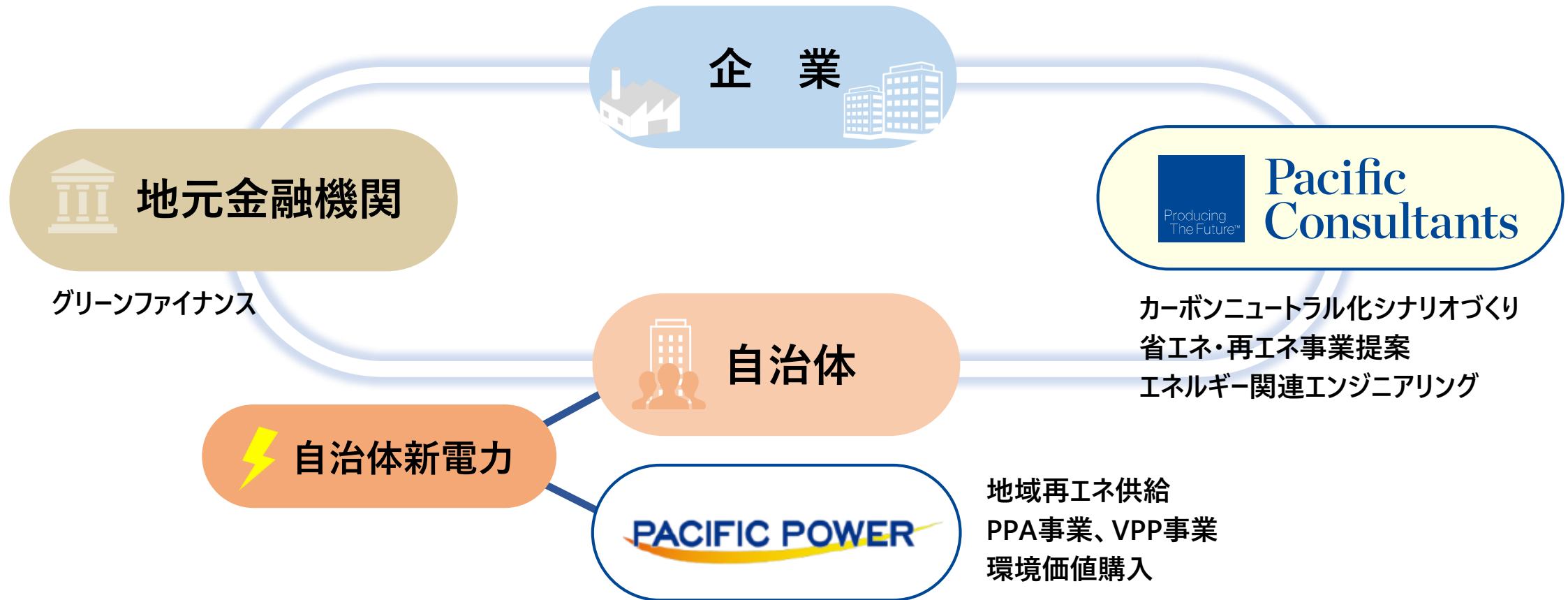
自治体との官民連携により進める
取組み（モデル地区・補助事業等）

地方との連携により進める取組み

ESG投資を呼びこむ持続可能な都市運営（エリアマネジメント）のモデルを先導
市場喚起とマネタイズで、エリア価値向上をビジネスに



金融機関や自治体新電力とのコラボで、企業の脱炭素化を実装（資金調達から将来の管理まで）
脱炭素化を進めるほどに地域が潤う・企業が潤う好循環を形成



- ✓まちづくりやエリア開発への脱炭素の織り込み
- ✓地域との連携・共生
- ✓事業化の資金調達～将来の運営管理までのケア

